

第69回 藝大オペラ定期公演

*Così fan tutte*  
ossia  
*La scuola degli amanti*

# コシ・ファン・トゥツテ (全二幕)

～女はみんなこうしたもの～あるいは～恋人たちの学校～

W.A.モーツァルト

台本 L.ダ・ポンテ イタリア語上演・字幕付き



指揮  
佐藤 宏充



演出  
今井 伸昭

2023年(令和5年)

10月7日(土) 8日(日)

14:00開演(13:15開場)

東京藝術大学奏楽堂(大学構内)

合唱:東京藝術大学音楽学部声楽科3年生  
管弦楽:藝大フィルハーモニア管弦楽団

..... 7日(土) .....

..... 8日(日) .....



フィオルディリージ  
梅澤 奈穂



ドラベッラ  
倉林 かのん



フェランド  
新海 康仁



フィオルディリージ  
影山 亜由子



ドラベッラ  
富岡 明子



フェランド  
有ヶ谷 友輝



グリエルモ  
植田 雅朗



デスビーナ  
八木 麻友子



ドン・アルフォンソ  
田中 夕也



グリエルモ  
佐橋 潤



デスビーナ  
藤井 碧里



ドン・アルフォンソ  
高崎 翔平

## 入場料

全席指定 S席 6,000円 バルコニー席 5,000円

※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。  
※就学前のお子様のお同伴・入場はできませんのでご了承ください。

チケット取り扱い チケット発売:7月12日(水) ※当日券の販売はございません。

- ◆ヴォートル・チケットセンター <https://www.ticket.votre.co.jp> TEL: 03-5355-1280 / 平日10:00~18:00
- ◆チケットぴあ <https://t.pia.jp> 《Pコード:244-900》
- ◆東京文化会館チケットサービス <https://www.t-bunka.jp/tickets> TEL: 03-5685-0650 / 10:00~18:00(休館日を除く) 店頭販売: 10:00~19:00(休館日を除く)
- ◆イープラス(e+) <https://eplus.jp>
- ◆藝大アートプラザ(店頭販売のみ) TEL: 050-5525-2102 / 10:00~18:00(月・火曜休、他臨時休業日を除く)

[主催] 東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏芸術センター・東京藝術大学オペラ研究部  
[助成] 藝大フレンズ・東京藝術大学音楽学部同声会・東京藝術大学音楽教育振興会 [特別協賛] (株)日本創発グループ  
[お問い合わせ] 東京藝術大学演奏芸術センター TEL: 050-5525-2300 東京藝術大学ホームページ <https://www.geidai.ac.jp>



「藝大オペラ定期公演」は今年で69回を迎えます。多くの方の厚いご理解とご支援をいただき、1956年に開催した第1回公演G.ヴェルディの《椿姫》から現在に至っております。今年も皆様への深い感謝と共に、コロナ禍による制約のある中で、今成し得る限りのものを皆様にお届けいたします。

この度取り上げます演目は、アンサンブル・オペラの最高峰とも言われている、モーツァルト作曲の《コシ・ファン・トゥッテ》です。若い2人の士官と哲学者が恋人たちの貞節について賭けをすることから始まるこの物語では、士官の許嫁の姉妹や侍女も巻き込み、人間の心の奥底に抱えるリアルな感情を抉り出して行きます。

恋人の心変わりを嘆き、余計にムキになって親友の恋人を必死で口説くさまは、滑稽という他ありません。しかし、人間誰しもそれを笑ってばかりもいられないような面を抱えているはず。

“恋人たちの学校”で、彼らは果たして何を学ぶのか…。物語の結末は、ぜひ皆さまご自身の目でご覧ください。

東京藝術大学オペラ研究部

## STAFF

- ◇美術 鈴木 俊朗   ◇照明 稲葉 直人 ((株)A.S.G)   ◇衣裳 西原 梨恵   ◇音響・収録 東京藝術大学音響研究室  
◇舞台監督 大澤 裕 ((株)ザ・スタッフ)   ◇演出助手 小野寺 東子   ◇装置助手 佐藤みどり  
◇副指揮・合唱指揮 小崎 雅弘   ◇コーチ 江澤 隆行 服部 容子 平塚 洋子 山口 佳代 (チェンバロ)  
◇コレペティートル 三ツ石 潤司   ◇原語指導 E.アリエンティ



舞台は18世紀ナポリ。

青年士官のグリエルモとフェツランドは、フィオルディリージとドラベツァという美しい姉妹と熱愛中。

自分の恋人の貞操は絶対だと自慢する2人に、哲学者のドン・アルフォンソは、彼女たちの貞操を試す賭けを提案する。勝利を確信し、賭けに乗る青年たち。

姉妹の心を試すために、ドン・アルフォンソは、姉妹の小間使いデスピーナを味方に引き入れ、周到に計画を練る。

ナポリの市民も巻き込んで出征するふりをした青年2人は、外国人に成りすまし悲しみに暮れる姉妹の前へと現れる。ドン・アルフォンソの計画は、変装した青年らに互いの恋人を口説きあわせるというものだった……。

その後、愛を拒否された青年たちの服毒(狂言)自殺、更にはデスピーナ扮する怪しげな磁石療法博士の治療等、次々とドン・アルフォンソによる大掛かりな芝居が展開される。

やがて姉妹は恋人がいない寂しさから徐々にこの外国人に気を許し始め、まずは妹が、続いて姉もがそれぞれの男性に陥落。急ごしらえで準備された2組の結婚式が進む中、これまたデスピーナ演ずる公証人が差し出した結婚証書へ署名する姉妹。その瞬間、軍隊帰還の歓声が聞こえて2人の青年たちが突然帰ってくる。

さてさて、どうなることやら……。

## 東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8



交通のご案内

■ JR上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、  
東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分

■ 京成線成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅  
より徒歩15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場は  
ご遠慮ください。

※車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンター TEL : 03-5355-1280 (平日10時~18時) までお問い合わせください。

※感染症対策につきましては、最新情報をホームページ等でお知らせしておりますので、ご来場の前にご確認ください。

デザイン・挿絵:水本 紗恵子